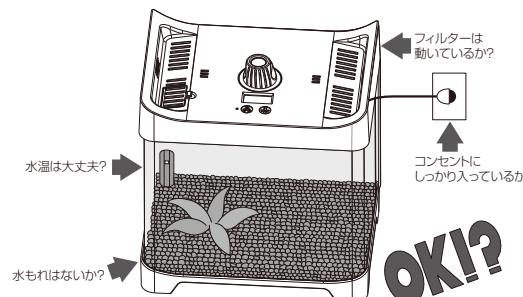


⑩セットした器具が動くか調べます

器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動くか、また、水もれがないか、セット完了後の総点検をしてください。
水槽をセット後3~4日して水が落ち着いてから、徐々に魚をいれます。



△ 注意: セット完了から1時間後、及び24時間後に水もれがないか数回チェックしてください。
確認が終るまでは留守にしないでください。

製品仕様

電圧/Hz	照明(LED)	フィルター用モーター	イオン発生機	水槽容量	水槽サイズ(約)
100V 50/60Hz	1.7~3.1W	4.5/3.5W	2W	約13L	31×23×32cm

△ 警告: ●お掃除やメンテナンスなど水中に手を入れる場合は、全ての電源プラグを抜いてください。
●アダプター、プラグ、コンセント、コードに水分や塩分、ホコリが被らないように注意してください。
●万が一コード等が傷ついた場合は使用をお止めください。
●濡れた手で電源プラグを触らないでください。

保証書	
製品名	テトラ エアーフレッシュ アクアリウム
お客様 お名前 ご住所	□□□-□□□□
電話	() -
保証期間	お買上げ日より1年
お買上げ日	年月日
販売店名	スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社 〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル (ホームページ www.tetra-jp.com)

製品に関する使い方、利用方法に関するお問い合わせを承っております。
お手紙によるお問い合わせも歓迎いたします。

- 電話受付時間: 月~金曜日(土・日・祝日は休業いたします)
午前 10:00~12:00 午後 2:00~5:00
- 電話番号: 03-3794-9977
- 宛先: 〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社 インフォメーションセンター行
- お買上げ後、1年間の保証期間内に本説明書にそった正常なご使用状態で、シリコン部のはく離により漏水した場合には、無料で水槽を交換いたします。お買上げ店もしくは、当社宛にご連絡ください。
- つぎのような場合には、保証期間内でも適用外となります。
 - ①誤ったご使用や、不注意による損傷や水漏れ。
 - ②火災・水害または地震など、天災地変による損傷または水漏れ。
 - ③飼育動物による損傷または水漏れ。
 - ④本保証書を紛失された場合。
- 保証書の販売店名、お買上げ日はレシートで代用できます。(※)

MADE IN CHINA

⑪魚を入れたら

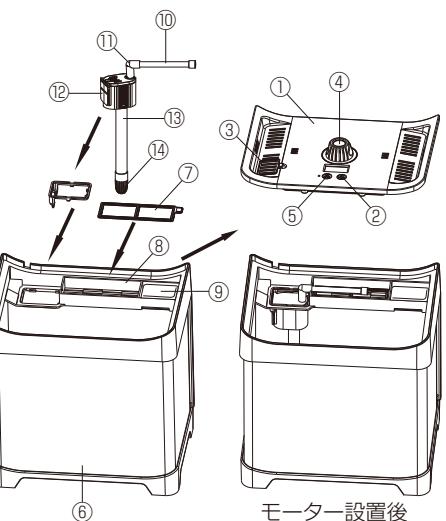
最初の1~2週間、フードは極力少なめにしてください。
また、交換材のダブルバッグ Sは、P.2 の⑤を参考に2~3週間に1回を目安に交換してください。
水替えは1カ月に2~4回、全体の1/3の量を替えてください。

テトラ エアーフレッシュ アクアリウム AF-31

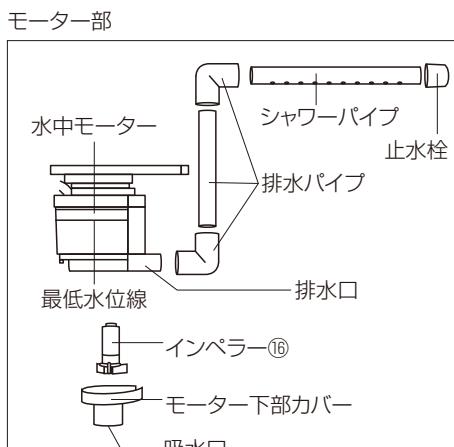
水槽取扱説明書 (水槽セットの手順・保証書付き)

ガラス製品です。水槽の角や、欠けた部分、破片などで負傷しないようお取り扱いください。
誤った使用方法により、人、生物、家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分に理解いただいたうえで正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保管しておいてください。この説明書の裏表紙が保証書となっています。

セット内容



- ①上部カバー
- ②ライトスイッチ
- ③餌やり用扉
- ④イオン発生機カバー
- ⑤イオン発生機スイッチ
- ⑥水槽
- ⑦ろ材(ダブルバッグ S)
- ⑧フィルターケース
- ⑨ろ材(活性炭)
- ⑩シャワーパイプ
- ⑪排水パイプ
- ⑫水中モーター
- ⑬吸水パイプ
- ⑭ストレーナー
- ※ダブルバッグ S
(予備1個)



使用方法

1 水槽の置き場所

- ①水1㍑は1kgの重さがあります。水槽を置く台やテーブルが全重量に耐えられるしっかりとしたものかどうか事前に確かめてからセットしてください。水槽専用台をお使いください。
[テトラ エアーフレッシュ アクアリウム: 満水時約20kg]
- ②屋内の直射日光の当たらない場所に置いてください。
- ③水替え等の作業がしやすい場所(電気、水道、排水の便のよい所)に置いてください。
- ④水槽を置く台の表面はきれいに清掃し、ゴミや異物、そして突起物等がないようにしてください。
- ⑤電気製品(テレビ、オーディオ、パソコン、冷蔵庫など)の上や近くには絶対に置かないでください。
- ⑥靴箱、メタルラック、カラーボックスなど不安定な台や強度が不十分な台の上、または畳やカーペットの上には置かないでください。
- ⑦湿度や温度の高い所には置かないでください。
- ⑧幼児や小さな子供の手がふれる場所には置かないでください。

2 水槽の取扱い方

- 水槽は、ガラス製品なので大切にお扱いください。水や砂利を入れたまま水槽を移動しないでください。
特に手荒に扱ったり、角部を固い物にぶつけたりしないよう注意してください。
水槽を持ち運ぶときは、水槽の底を両手で持つようにしてください。
- 水槽を洗浄するとき、固い物等でこすることはおやめください。
ガラス部が傷ついたり、割れてしまったり、シリコンの接着部がはがれてしまい水漏れの原因になります。
- お手入れ時、洗剤やシンナーなどで洗浄しないでください。
- お湯(40℃以上)は注がないでください。

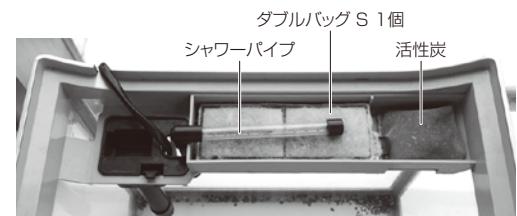
使用方法

③ 水中ポンプ、LEDライトの電気コード配線

水中ポンプとLEDライトの電気コードはそれぞれ別のコンセントをご用意ください(2口)。

④ フィルターのセット方法

ろ材は流水で軽くすいでから、下記の手順でセットします。
シャワーパイプの排水口(穴)はバイオバッグSに垂直に向けてください。
排水口(穴)を上方に向けると、飛散して水もれの原因になります。
活性炭は水槽セット直後の1週間使用して、その後は取り去ってください。
継続使用する場合は目詰まりに注意してください。



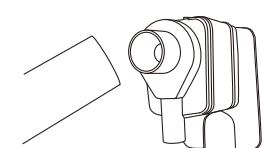
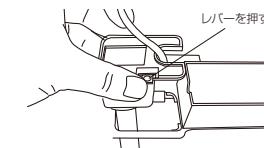
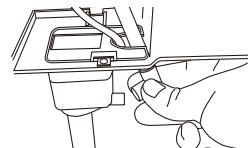
⑤ ろ材の交換

ダブルバッグSは、最低2~3週間に1回の交換を目安にしてください。

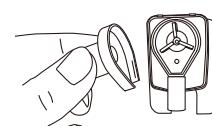
⑥ モーターとパイプのそうじ

水中モーターの流量が落ちてきましたら、以下の要領でそうじしてください。

- ①モータの排水口から排水パイプを外し ②上部フレームからレバーを押しながら モーター部を引き抜きます。 ③モーターの吸水口から吸水パイプを外します。



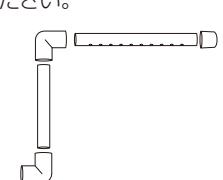
④モーターの下部カバーを外します。



⑤インペラを取り出しブラシなどでインペラとモーター内部を洗ってください。



⑥各種パイプも分解してブラシなどで洗ってください。

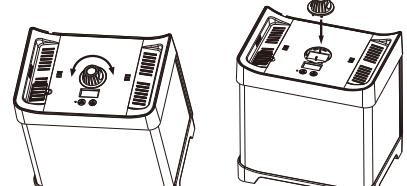
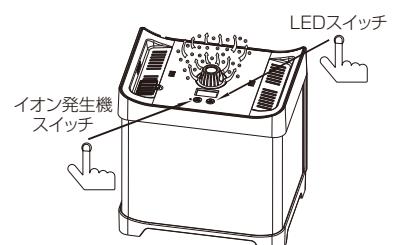


※インペラを洗浄しても流量が元に戻らない場合は、インペラを交換してください。
品番 73493 品名 HM-20用インペラ

⑦ LEDライト

LEDライトのアダプターを電源に差し込んでから、LEDライト部の図のアイコン部分をタッチします。

最初のタッチで青いLEDが点灯します。2回目のタッチでのホワイトLEDが点灯します。3回目のタッチですべてのLEDが点灯し、4回目ですべてのLEDは消灯します。なお、電子式スイッチのためタイマーは使用できません。



⑧ イオン発生機

イオン発生機の電源は、LEDライトのアダプターとつながっています。

イオン発生機のスイッチにタッチすると、青いインジケーターランプが点灯し、空气中にイオンを放出します。さらにタッチすると青いインジケーターランプが消えて、イオン発生機が停止します。

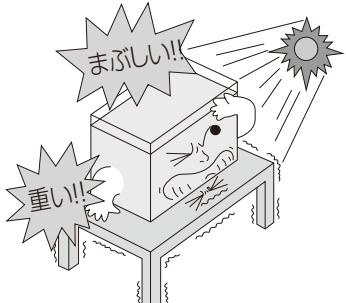
注意：カバー上部は防水構造になっていませんので、カバー上部を水に濡らさないでください。

水槽セットの手順

※各種イラストはイメージです。本製品とは異なる場合があります。

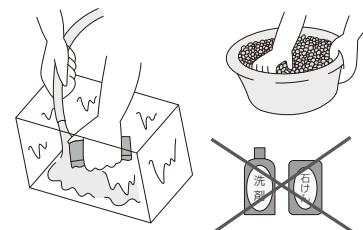
①水槽の置き場所は? → ②水槽を洗って水もれチェック → ③しっかりした台に置こう

お日さまが当たらない場所、水をとりかえやすい場所にしてください。水槽は丈夫な専用台の上に置き、電気製品の近くには絶対に置かないでください。

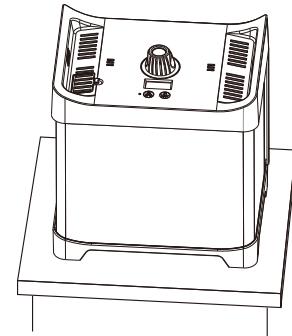


水槽や砂利は水できれいに洗い、洗剤は使わないでください。

※そのあと、事前に水もれをチェックしてください。(空水槽に水を張り、しばらくチェックします。)



十分に強度がある平らでしっかりした台に置いてください。水槽専用台を強くおすすめします。



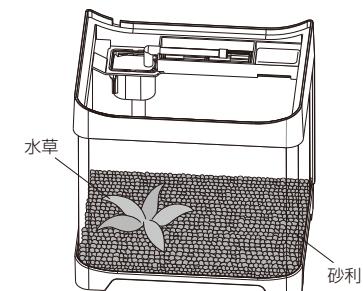
→ ④ろ材をセットします → ⑤砂利や水草を入れよう → ⑥水槽に水を入れよう

フィルターのセット方法を参考にろ材をセットします。
また水中モーター、排水パイプ、シャワーパイプがしっかりと接続されているか確認してください。電源は水槽に水を張るまで絶対に入れないでください。

注意：シャワーパイプの穴は下側に向けてください。

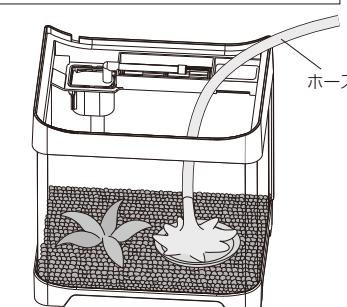
砂利を2~5cmの厚さに敷いて、お好みに応じて水草や人工水草などを入れてください。

注意：細かすぎる砂利はモーターに吸い込まれて、故障の原因になりますのでご注意ください。



お皿を置いて水を入れれば、砂利がデコボコになりません。
水は必ず上部吸水スリット部から吸水されるように入れてください。

注意：小さな魚を飼育する際は、ストレーナーから吸い込まれない大きさか、確認してから飼育してください。

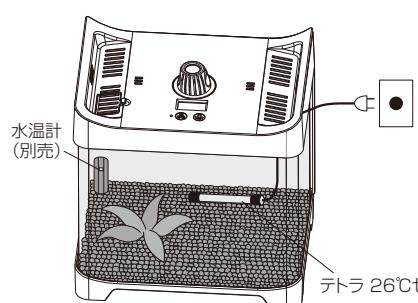


→ ⑦魚に適した水をつくろう → ⑧水温を確かめよう → ⑨水もれがないかチェックする → 次頁

テトラ コントラコロライン、テトラ アクアセイフ、またはテトラ 金魚の水つくりなどで魚に有害なカルキや重金属を無害化し、魚が健康に暮らせる水をつくりましょう。



一般的な熱帯魚の好む水温は24°C~26°Cです。ヒーターを使用する場合は、ヒーター本体とガラス面は離して設置してください。



水を入れたら、再び水もれがないかチェックしてください。

注意：水は必ずモーター部の最低水位線より上まで入れてください。